

メキシコで宮城県産食品フェアを開催します！

宮城県では、東日本大震災や ALPS 処理水の海洋放出以降、県産食品の禁輸措置を継続する国・地域に替わる海外市場として、メキシコでの販路開拓に取り組んでいます。

昨年度は、県内事業者を対象としたセミナーや商談会の開催、メキシコ第二の都市であるグアダハラでの県産食品フェアや試食会を行い、牡蠣などの水産品や米などの農産品の輸出に繋がったところでした。

2年目となる今年度は、昨年7月に現地で小売店 toyo foods(トヨ フーズ)等を展開する Comercial TOYO(コメルシアル トヨ)社のバイヤーを招聘し、県内事業者を対象としたセミナーや商談、県内の産地視察を行い、輸出品目・輸出額の増加に繋がったことを踏まえ、更なる販売増を目指し、グアダハラと首都メキシコシティにおいて、小売店でのフェアや試食商談会を開催いたします。

メキシコでの県産食品の販路開拓の取組について、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

1 宮城県産食品フェア

- (1) 店 舗 名 TOYO FOODS DISTRITO REPUBLICA 店(グアダハラ)
- (2) 開催期間 令和8年1月31日(土)～2月1日(日)
- (3) 販売品目 水産加工品、精米、パックご飯等
 19社45品目 約10,640千円(12月末時点)
 (参考：令和6年度 8社17品目 約1,047千円)
- (4) 主 催 者 宮城県、国分東北株式会社、Comercial TOYO



開催店舗

2 日墨協会※ 宮城県フェア(試食商談会)

- (1) 場 所 日墨協会(メキシコシティ)
- (2) 開 催 日 令和8年2月4日(水)
- (3) 内 容 宮城県産水産物や仙台牛等を使用したメニュー、日本酒等を提供し、飲食店関係者等との試食商談を実施
- (4) 主 催 者 宮城県、国分東北株式会社、日墨協会、Comercial TOYO



日墨会館

※日墨協会：

メキシコと日本の文化交流等を促進し、メキシコ国内における日本文化の認知度向上や両国の相互理解に寄与することを目的とした非営利団体。